

こども1万人意識調査 要約版レポート

2023/5/1

Contents

1	調査設計	P2
2	レポート	P5
	第1部 基本分析	
	■ 第1章 自分自身について	P5
	■ 第2章 子ども基本法・子どもの権利・子どもたちの意見 自由意見抜粋	P10 P22
	■ 調査結果のまとめ	P36

■ 調査の背景と目的

2023年4月にこども家庭庁が設置され、こども基本法が施行となった。こども基本法は、子どもの権利条約に則り、全てのこどもの基本的人権が守られること、差別をうけないこと、こどもの意見が尊重されること、こどもが多様な社会的活動に参画する機会を確保すること等が規定されている。

海外では、こども施策を決定するにあたり、当事者であるこどもたちに調査し、こども自身の声を聴くことが多く、例えばイギリスでは2021年にThe Big Askと呼ばれる50万人のこどもを対象とした調査を実施しており、EUでもこどもの権利戦略とこども保障（EU Strategy on the Rights of the Child and the Child Guarantee）を策定する際に1万人以上のこどもに調査を実施している。

日本においても2023年秋にこども大綱の決定が予定されており、こども家庭庁でも4月から「こども若者★いけんぷらす」などにより、こどもの声を政策に反映させる取り組みを始めている。

日本財団としても、広く一般のこどもたちの声をより広く聴くことで、こども政策にこどもたちの意見を反映すること、また日本財団の今後の事業方針の策定に役立てる事を目指し、こどもたちにインターネットによる意識調査を実施した。

また、今後はこども基本法と子どもの権利条約の普及啓発が重要であることから、その認知度や、子どもの権利に関する意識調査もあわせて実施した。

■ 調査概要

● 調査目的	こども基本法とこどもの権利条約についての認知度やこどもの権利についての意識を調査する。また、広くこどもの意見を聞くことで、こども大綱やこども政策にこどもたちの意見を反映することを目指すとともに、日本財団の今後の活動の参考とする。
● 調査手法	インターネット調査
● 調査対象者	全都道府県 男女10～18歳
● サンプル数	●SCR3問／本調査30問 本調査10,000サンプル
● 集計・分析方法	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢に該当するこどもの親のモニターに対してアンケートを配布し、「こども本人による回答」で回収する ・全国的傾向を把握する目的で『令和2年国勢調査』に基づく人口構成比に合わせてウェイトバック集計を行った <small>※統計表の数字は、表章単位未満を四捨五入しているため、内訳を足し上げても必ずしも合計とは一致しない</small>
● 調査期間	2023年3月6日（月）～3月12日（日）

■ 補正前割付

	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳
男性	556	556	556	556	556	556	556	556	556
女性	555	555	555	555	555	555	555	555	556

■ 補正後割付

	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳
男性	553	556	566	563	558	560	583	589	602
女性	525	528	539	535	532	531	552	556	572

■ 調査の設計と限界

調査の設問作成では、海外の子ども調査を参考としたほか、複数の専門家からアドバイスを受けた。また、小学生から高校生までの子どもたちにプレヒアリングを実施した。

本調査は、モニターとして登録している親から子ども自身による回答を促していることから、比較的親子関係が良好な家庭が多いことが推察される。

また、家庭における虐待、体罰、暴力等に関連する質問は倫理的な観点から含めていない。弱い立場にある子どもの声をより多角的に拾っていくためには、フォーカスグループへのインタビューなどを組み合わせて分析することが望ましいと言える。

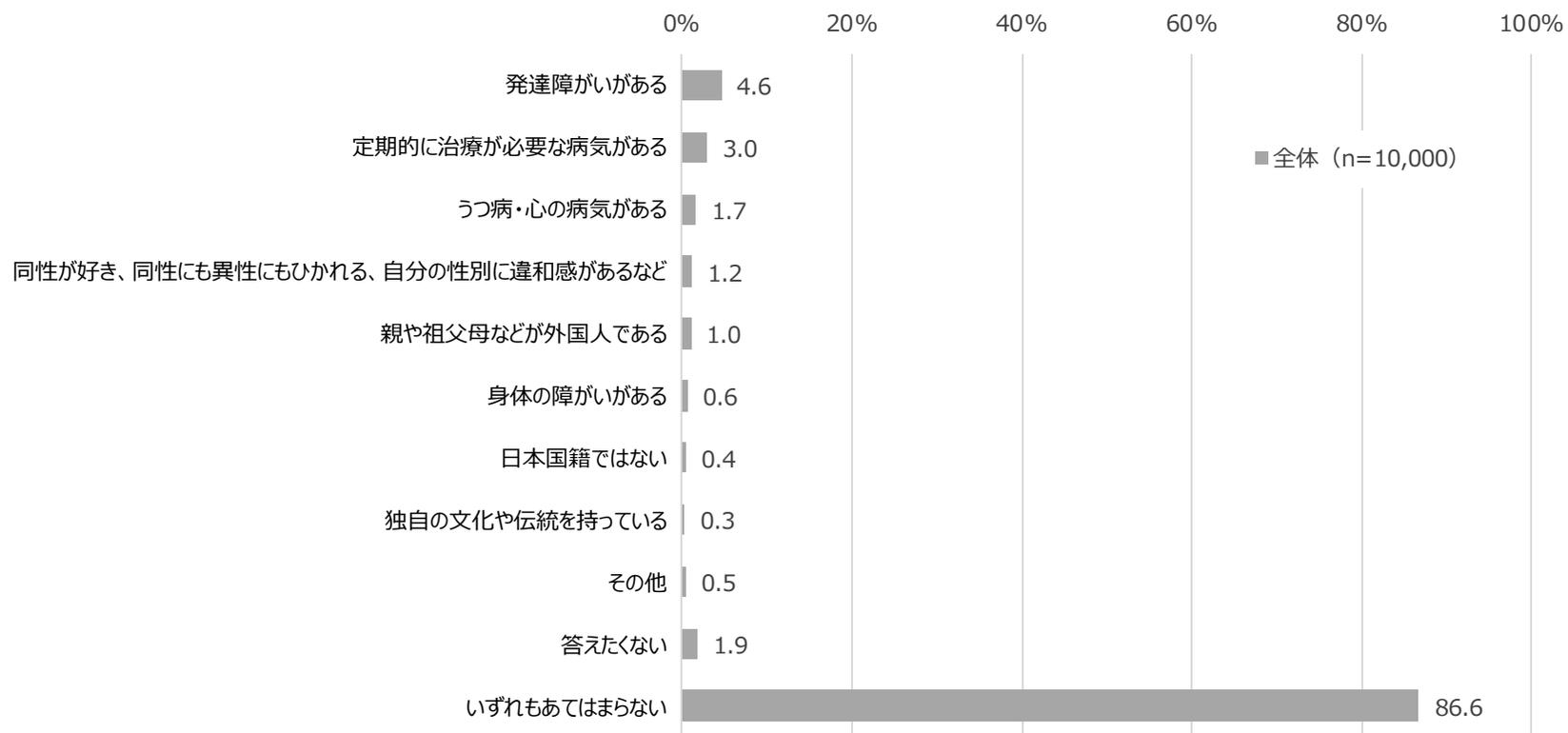
第1章 自分自身について

自分の属性

- 属性として高いのは、「発達障がいがある」が4.6%、「定期的に治療が必要な病気がある」が3.0%であった。

Q. あなたご自身にあてはまるものをすべて教えてください。

➤ 全体ベース

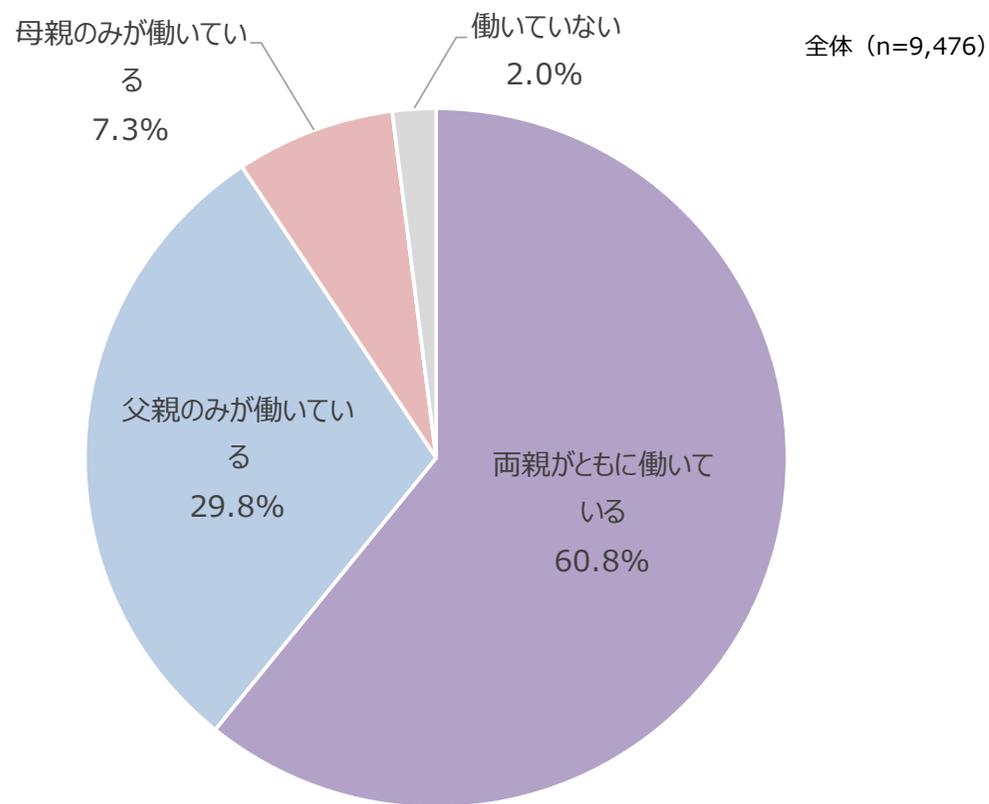


※「全体」スコアで降順ソート

- 「両親がともに働いている」は60.8%。「父親のみが働いている」は29.8%であった。

Q. あなたと同居している親（父親・母親）は仕事をしていますか？

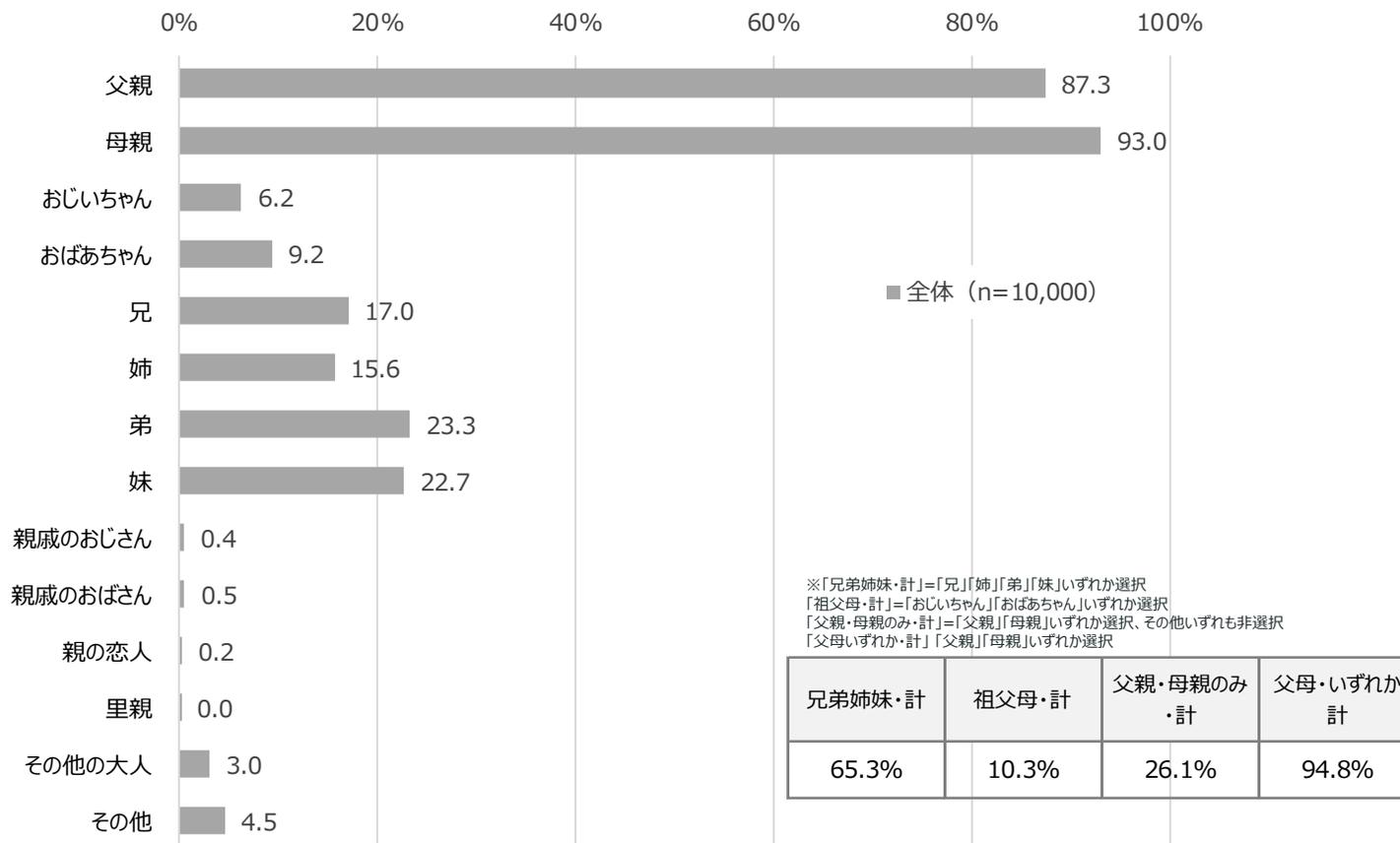
➤ 親と同居している人ベース



■ 同居家族は、母親（93.0%）、父親（87.3%）が最も高く、「父親・母親のみ・計」は26.1%であった。

Q. あなたが、現在一緒にくらしている人をすべて教えてください。

➤ 全体ベース

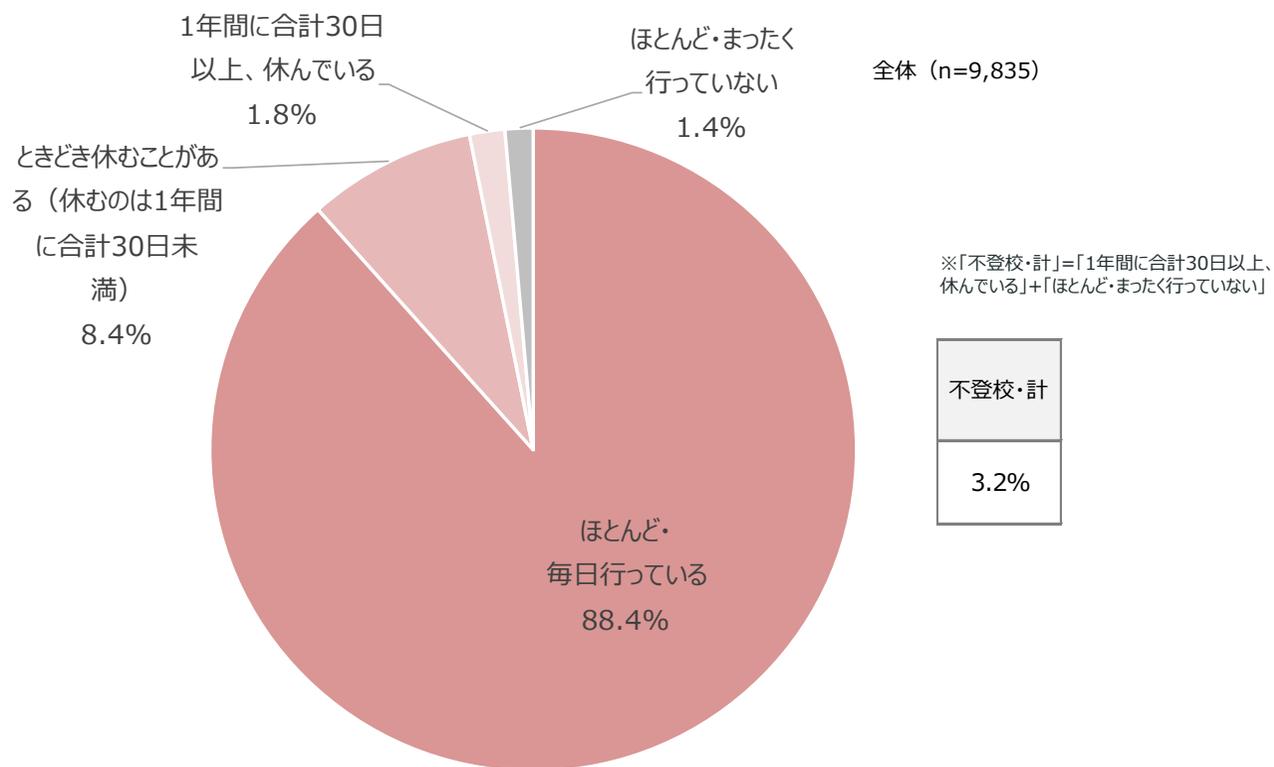


※「全体」スコアで降順ソート

■ 「不登校・計」は、全体で3.2%であった。※【男女】学校に所属していないは除く

Q. あなたはこの1年間で、どれくらい学校に通ったり、授業を受けたりしていますか？ ※ここで言う「学校」には、学校以外の教育機関（フリースクール、サポート校など）は含まないものとします。

➤ 学校に所属している人ベース



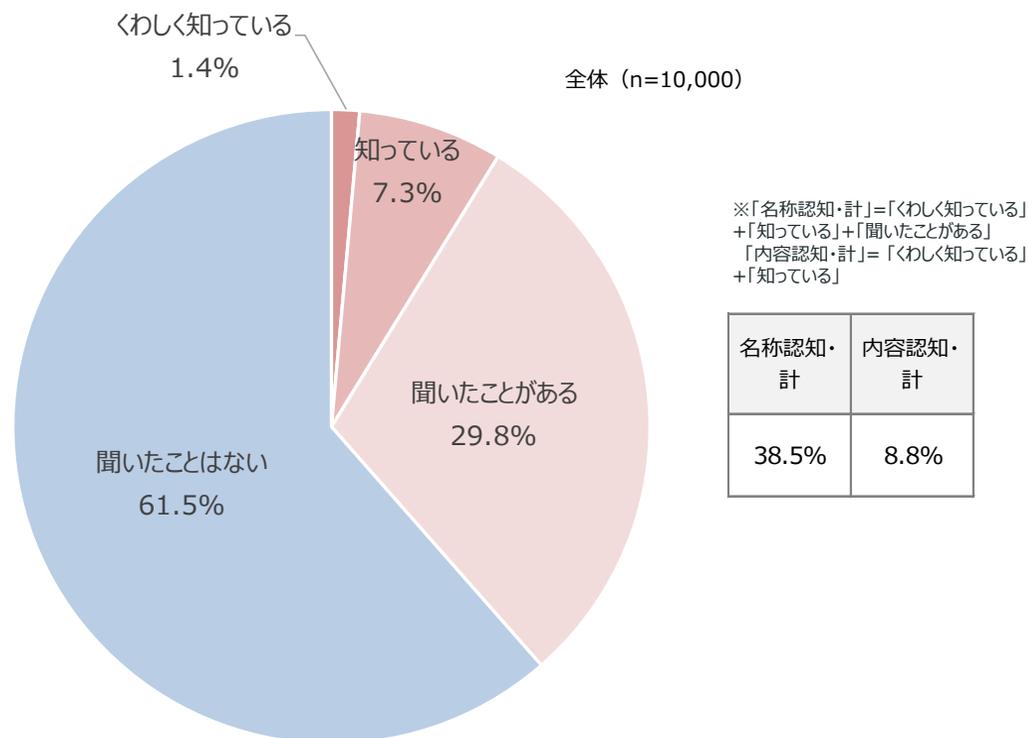
第2章 こども基本法・こどもの権利・こどもたちの意見

- こども基本法について、「聞いたことはない」は61.5%。

こども基本法の名称認知・計は38.5%、内容認知・計は8.8%、「くわしく知っている」は1.4%であった。

Q. あなたは、「こども基本法（※2023年から実施されるこどものための法律）」について聞いたことがありますか？

➤ 全体ベース



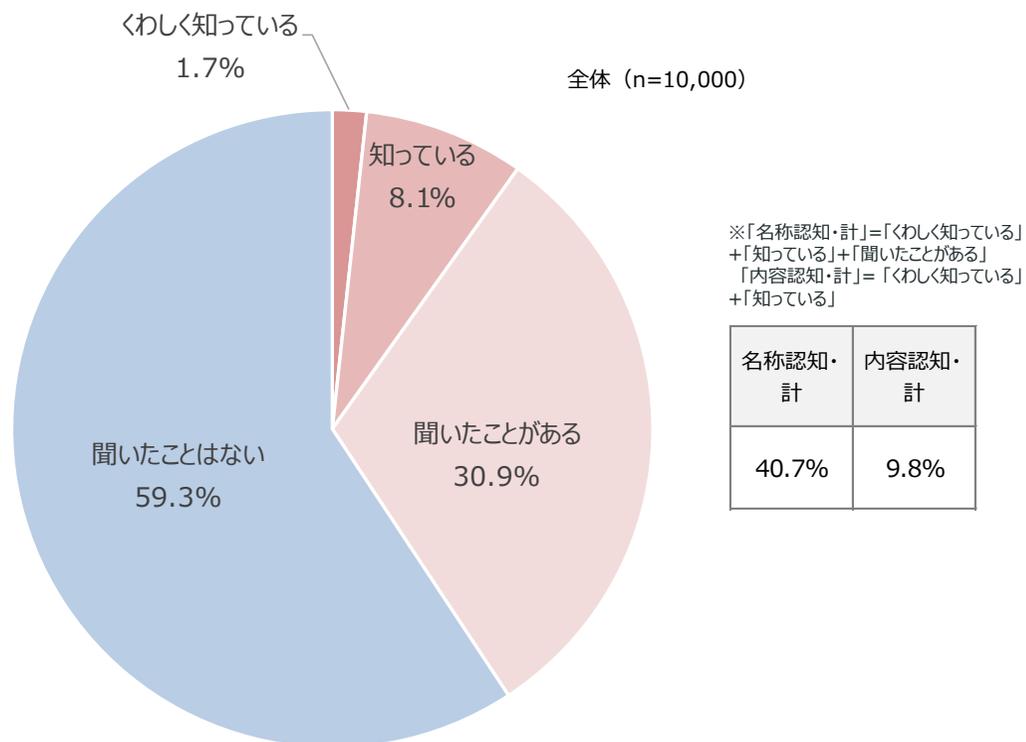
こどもの権利条約の認知状況

■ こどもの権利条約について、「聞いたことはない」は59.3%。

こどもの権利条約の名称認知・計は40.7%、内容認知・計は9.8%、「くわしく知っている」は1.7%であった。

Q. あなたは、「こどもの権利条約」について聞いたことがありますか？

➤ 全体ベース



子どもの権利条約詳細認知状況（「全体」一覧）

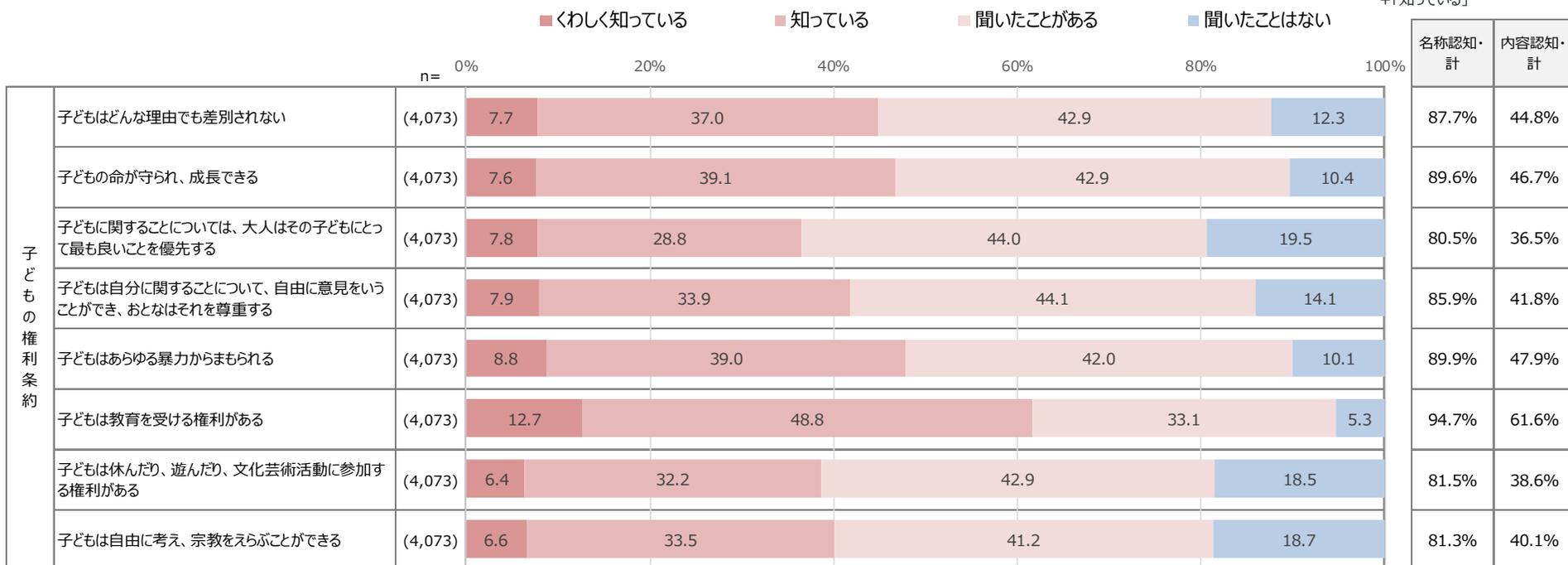
■ 子どもの権利条約について、「くわしく知っている」、「知っている」、「聞いたことがある」と回答したこどもの、子どもの権利条約認知状況は、すべての項目が名称認知・計で80%以上、内容認知・計で35%以上であった。

- ・「子どもは教育を受ける権利がある」が名称認知・計94.7%、内容認知・計61.6%で最も高い。
- ・最も認知が低いのは、「子どもに関することについては、大人はその子どもにとって最も良いことを優先する」で、名称認知・計80.5%、内容認知・計36.5%であった。

Q. あなたは子どもの権利条約の子どもの権利について、どの程度知っていますか？

➤ 子どもの権利条約認知者ベース

※「名称認知・計」=「くわしく知っている」
+「知っている」+「聞いたことがある」
「内容認知・計」=「くわしく知っている」
+「知っている」

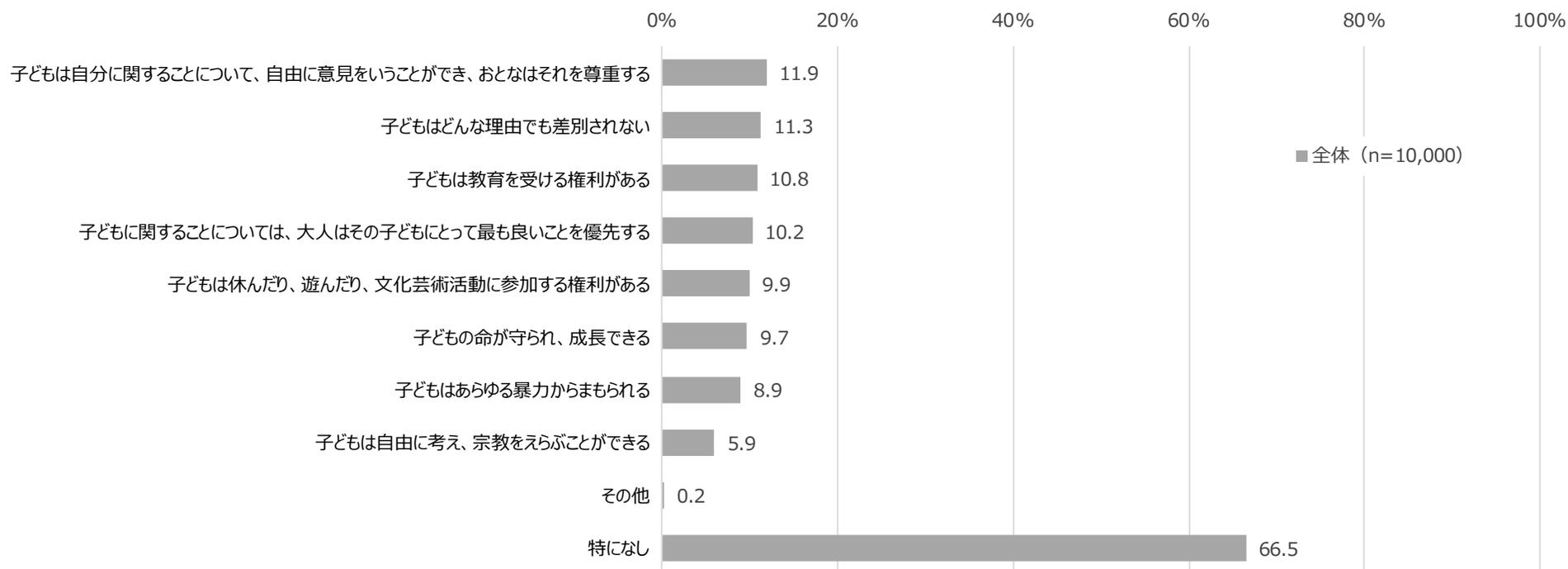


まわりのこどもの こどもの権利守られ状況

- まわりのこどもで、こどもの権利が守られていないものは、「こどもは自分に関することについて、自由に意見をいうことができ、おとなはそれを尊重する」と「こどもはどんな理由でも差別されない」が11%を超え高い。

Q. あなたや、あなたのまわりのこどもで、こどもの権利が守られていないものはありますか？

▶ 全体ベース

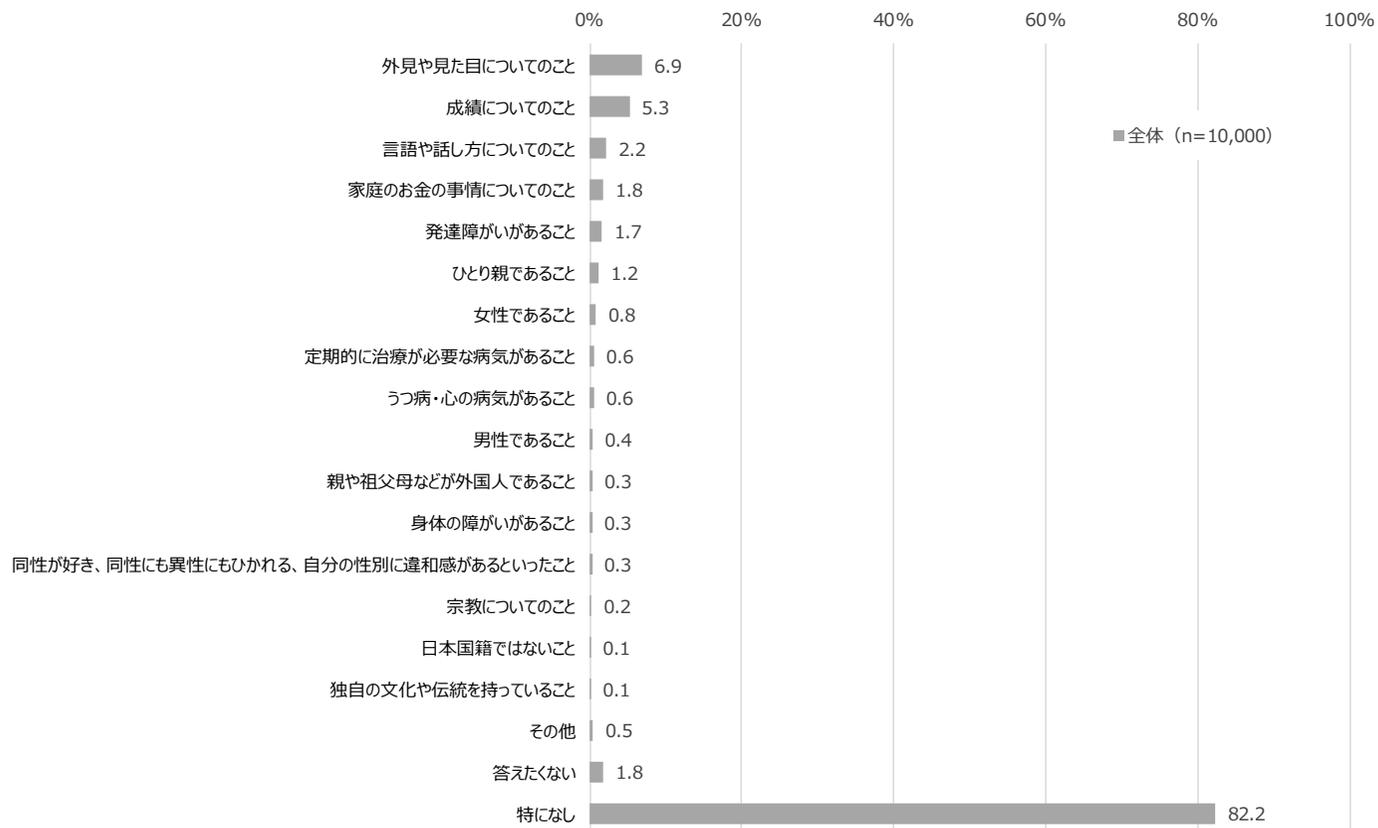


※「全体」スコアで降順ソート

- 差別を受けた経験では、「外見や見た目についてのこと」「成績についてのこと」が5%を超え高い。

Q. あなたは、以下のような理由で、差別を受けた（不当な扱いをされた）と感じたことはありますか？

➤ 全体ベース



※「全体」スコアで降順ソート

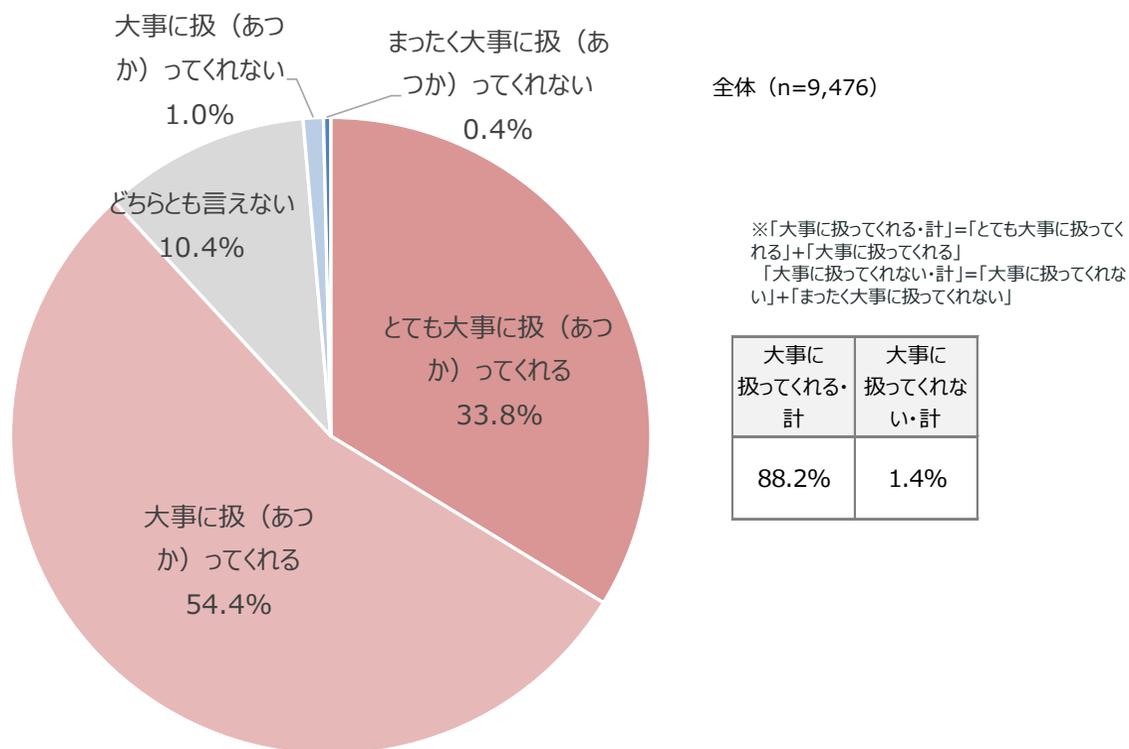
大人の 自分の意見の扱い状況（親）

■ 親が自分の意見を大事に扱ってくれているかでは、大事に扱ってくれる・計が88.2%であった。

Q. あなたの親や先生は、あなたについての事を決めるときにあなたの意見を聞いて、大事に扱ってくれると思いますか？ [親]

➤ 親と同居者ベース

n=30以上の場合
【比率の差】
全体+10%以内
全体+5%以内
全体-5%以内
全体-10%以内



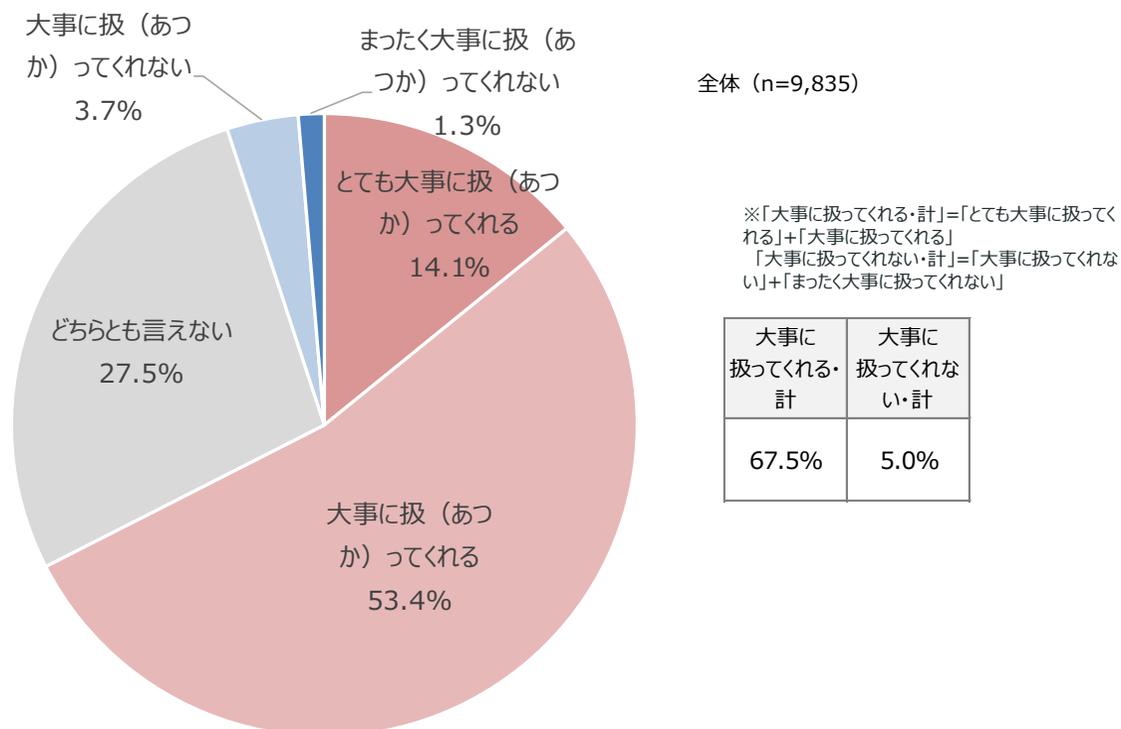
大人の 自分の意見の扱い状況（先生）

■ 先生が自分の意見を大事に扱ってくれているかでは、大事に扱ってくれる・計が67.5%であった。

Q. あなたの親や先生は、あなたについての事を決めるときにあなたの意見を聞いて、大事に扱ってくれると思いますか？ [先生]

➤ 学校に在籍している人ベース

n=30以上の場合
【比率の差】
全体+10%以内
全体+5%以内
全体-5%以内
全体-10%以内

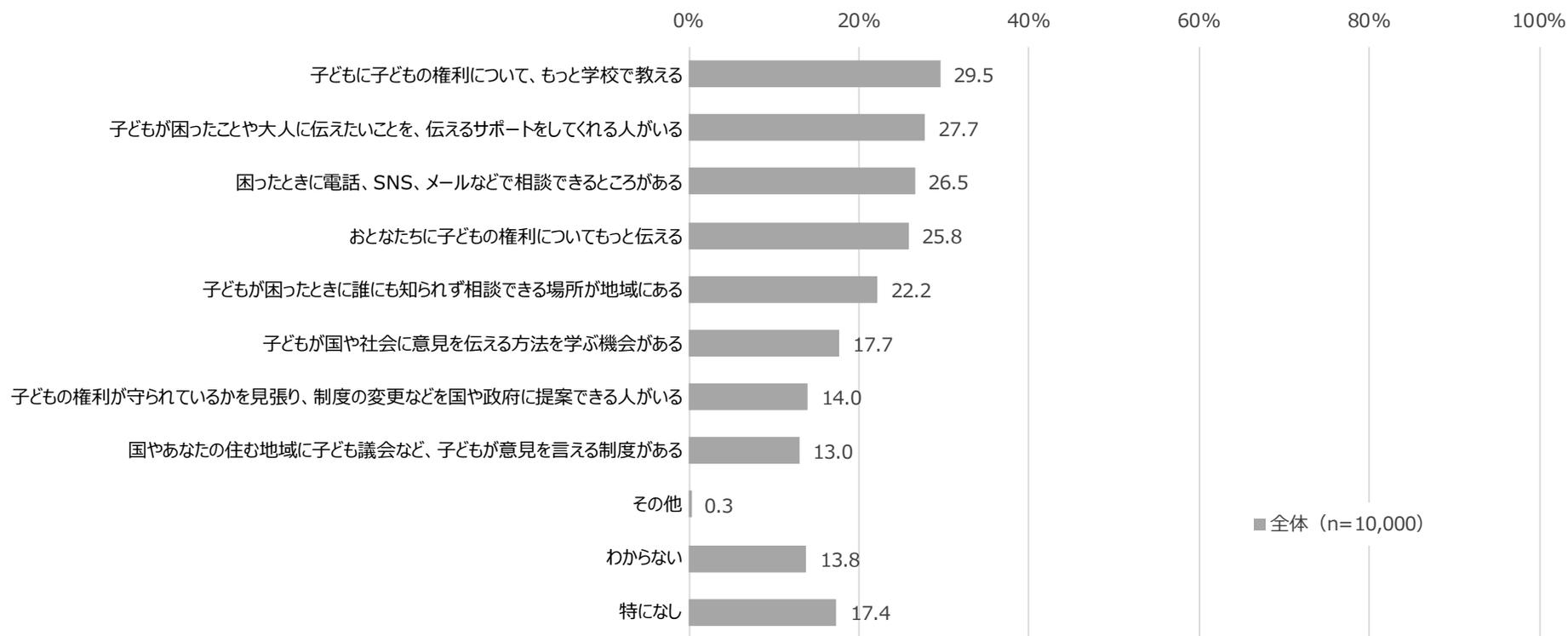


こどもの権利を守るためにあるとよい仕組み

- こどもの権利を守るためにあるとよい仕組みでは、「こどもにこどもの権利について、もっと学校で教える」が29.5%で最も高く、「こどもが困ったことや大人に伝えたいことを、伝えるサポートをしてくれる人がいる」「困ったときに電話、SNS、メールなどで相談できるところがある」「おとなたちにこどもの権利についてもっと伝える」が25%以上で続く。

Q. あなたはこどもの権利をまもるために、どんな仕組みがあると良いと思いますか？

➤ 全体ベース



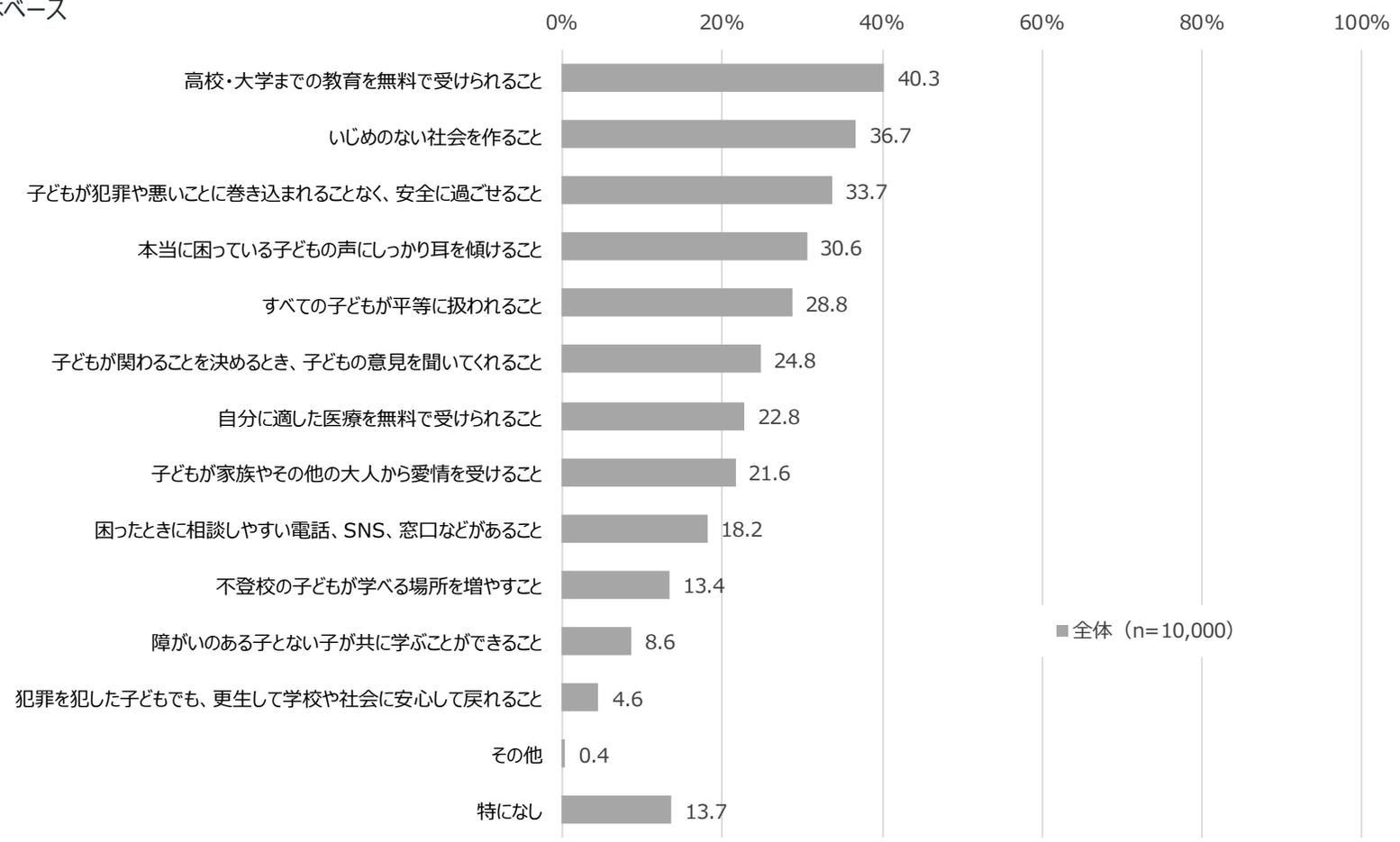
※「全体」スコアで降順ソート

国や社会が子どもたちのために優先的に取り組むべきこと

■ 国や社会が子どもたちのために優先的に取り組むべきことでは、「高校・大学までの教育を無料で受けられること」が40.3%で最も高く、「いじめのない社会を作ること」「子どもが犯罪や悪いことに巻き込まれることなく、安全に過ごせること」「本当に困っている子どもの声にしっかり耳を傾けること」が30%を超え続く。

Q. 国や社会が子どもたちのために優先（ゆうせん）的に取り組むべきことは何だと思いませんか？

➤ 全体ベース



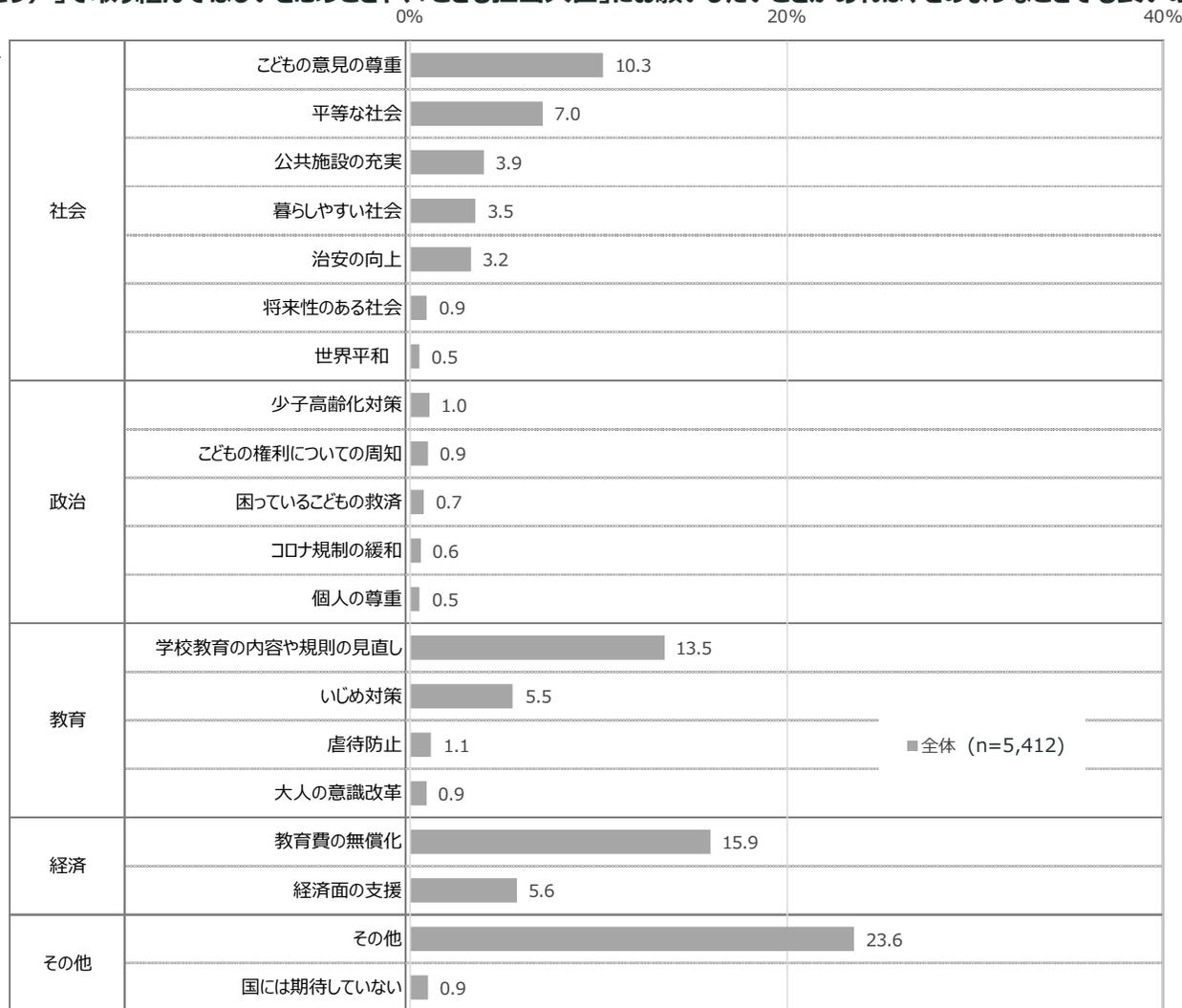
※「全体」スコアで降順ソート

「こども大綱」で取り組んでほしいと思うことや、「こども政策担当」にお願いしたいこと（自由意見）

- 「こども大綱」で取り組んでほしいと思うことや、「こども政策担当」にお願いしたいことについて聞いたところ、「教育費の無償化」が最も高く、次いで「学校教育の内容や規則の見直し」「こどもの意見の尊重」などが続く。

Q. あなたが、「こども大綱（たいこう）」で取り組んでほしいと思うことや、「こども担当大臣」にお願いしたいことがあれば、どのようなことでも良いので具体的に教えてください。

▶ 「特に無し」回答者を除くベース



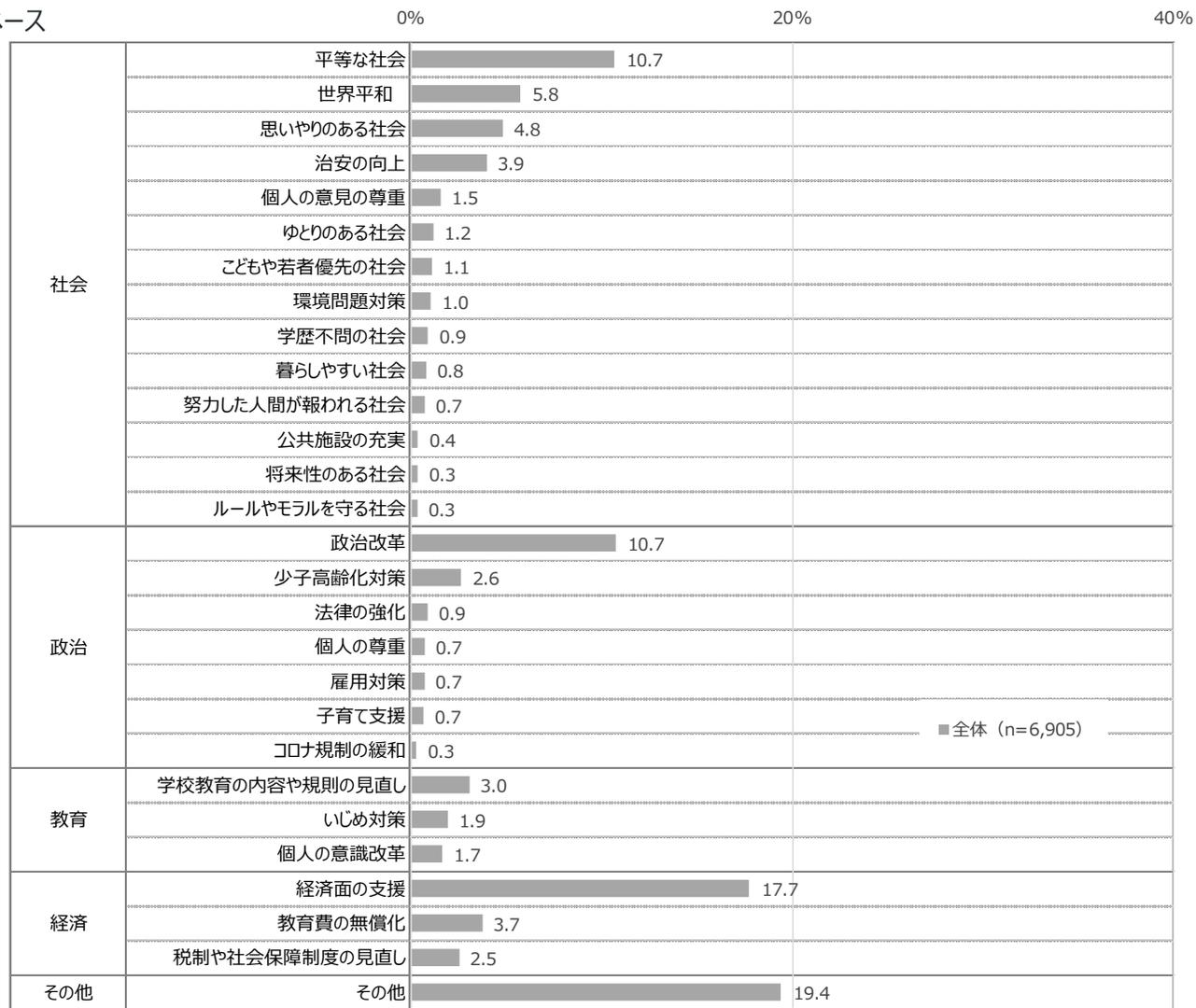
※カテゴリ毎の「全体」スコアで降順ソート

今や将来の生活を良くするために、変えるべきこと（自由意見）

■ 今や将来の生活を良くするために、変えるべきこととして、「経済面の支援」「政治改革」「平等な社会」などが上位にあがる。

Q. 今や将来の生活を良くするために、世の中のどんなことを変えるべきだと思いますか。

➤ 「特に無し」回答者を除くベース



※カテゴリ毎の「全体」スコアで降順ソート

自由意見抜粋

- 「こども大綱」で取り組んでほしいと思うことや、「こども政策担当」にお願いしたいこと
 - 今や将来の生活を良くするために、変えるべきこと
-

Q.あなたが、「こども大綱（たいこう）」で取り組んでほしいと思うことや、「こども担当大臣」にお願いしたいことがあれば、どのようなことでも良いので具体的に教えてください。



学費・教育費の
補助・無償化

大学など、**授業料がとっても高い為、両親は一生懸命働いてくれています。**
授業料などもっと安くするか、国からの援助があれば嬉しいです。（高校2年生・女性）

教育にかかる費用が大きすぎるとよく親に言われる。無償化か、もっと授業料や入学金をへらしてほしい。
（高校3年生・男性）

高校生、大学生への金銭的サポートをもっと考えてほしい。**勉強したい気持ちがあっても、今以上にお金を出してもらうのに親に遠慮してしまう。**（中学3年生・男性）

高校、大学への進学を希望していても地域格差や費用などの問題で進学をあきらめてしまう人が多いと思うので、**学費だけでなく生活費の補助や授業料の全額無料化**などを実現してほしい（高校1年生・男性）

どんな立場の子供もきちんと補助金を受けられるべきだと思う。親は今は高収入を得ているとしても、**自分の学費の返済や子供の学費が重なると、大変だと思う。**今の収入だけで判断しないでほしい。
（高校3年生・男性）

Q.あなたが、「こども大綱（たいこう）」で取り組んでほしいと思うことや、「こども担当大臣」にお願いしたいことがあれば、どのようなことでも良いので具体的に教えてください。



学校教育の内容や規則の見直し

時代に合っていない意味のわからない校則が多いので見直してほしい
せっかくタブレット学習を始めているなら、教科書をタブレットにするか考えてほしい
通学カバンが重すぎて大変です（中学3年生・男性）

しょうがいを持っていたり、自分を表現するのがにがてだったりする人に、先生だけではなく学校全体でやさしい学校を作って不登校の人も楽になれる世の中にしてください（小学4年生・女性）

学校の校則が厳しい。下着の色や前髪の長さまで決められる理由がわからない。もっとありのままの自分で学校生活を送りたい。（中学3年生・女性）

将来に役立つ勉強を楽しく学べるような学校作りをして欲しい。周りの子達みんな、成績を上げなければいけないプレッシャーで色々なことが悪循環になってストレスを感じているように思う。それがいじめにもつながっている。（中学1年生・男性）

飛び級したい。学校の勉強が簡単でつまらない。塾のほうが楽しい。（小学5年生・男性）

昼食の時間が短い。昼休みぐらいは、ゆっくりと過ごしたい。（中学2年生・女性）

Q.あなたが、「こども大綱（たいこう）」で取り組んでほしいと思うことや、「こども担当大臣」にお願いしたいことがあれば、どのようなことでも良いので具体的に教えてください。

大人の考えでなく、**子どもの目線でいろいろ考えてほしい。**（小学5年生・女性）

学校などでこのアンケートと同じようなというか、**同じものを子供たちにしてもらい、それをもとに先生もしくは専門のカウンセラーの方が話を直接聞いてあげて、改善していく取り組み。**また、虐待など、もっと踏み込んでいけるよう変えてほしい。（小学5年生・女性）



こどもの意見を
尊重

いま生活している社会は、**大人が作ってくれている社会ですが、今後自分たちが大人になるので、私たちが生活しやすいように若者たちの意見を汲んでもらいたい。**これからの時代はデジタル中心です。生活を守る、作る日本を若者に任せてもらいたい。（高校3年生・男性）

自由に意見を言えて、**大人の人は怒らずに最後まで話を聞いてほしい**とすべての大人に伝えてほしいです。習い事ばかりで自由な時間がないので、もっとのんびり過ごしたいです。子どもにも自由がほしいです（小学5年生・男性）

子供たちが集まって議論をする場を地域につくり、さらにそれを県や国に直接意見を言える場を作る
（小学6年生・男性）

Q.あなたが、「こども大綱（たいこう）」で取り組んでほしいと思うことや、「こども担当大臣」にお願いしたいことがあれば、どのようなことでも良いので具体的に教えてください。

いじめがあったのに、担任や支援員は何もしてくれなかった。普通級から支援級に行けば良いと言われた。自分は人を叩いたりしたこともないし、勉強もまあまあできるほうなのに。お母さんが学校に差別的な扱いを言いに行ったが、謝る気はまったくないといわれたらしい。先生こそ法律を守っていないのでどうにかしてほしい。
(小学5年生・男性)

私をふくめて大勢がいじめで不登校になってるから、いじめる人が学校に行かないでいじめられる方が行ける様にして欲しいです。(中学3年生・女性)



いじめ対策

私自身は今のところ友だちにも先生にも恵まれていて経験はないのですが、世の中のいじめをなくしてほしい。しかし、先生は子どもの聞き取りや親への対応でとても大変そうなので、スクールカウンセラーやいじめ対応の先生が各学校にいつもいてほしいと思います。(小学6年生・女性)

いじめは無くならないと思うけど、少しでも減らす努力をしてほしい。子どもたちの悩みを気軽に相談できる環境を作してほしい。(高校2年生・女性)

Q.あなたが、「こども大綱（たいこう）」で取り組んでほしいと思うことや、「こども担当大臣」にお願いしたいことがあれば、どのようなことでも良いので具体的に教えてください。

今よりも児童が幸せだと心から思えるような世の中にして下さい。人と少し違う考え方や違う雰囲気であっても簡単に差別しないでください。とにかく皆が気持ちが悪く過ごせるようにして欲しいです。（中学1年生・女性）



平等な社会

学校に行きたい人ならたとえお金持ちじゃなくても誰でも自由に学べる国作りをしてほしい。貧困や時間に余裕のないのも他人の目に見えづらいことだからそーゆーところから平等になる国作りをして行ってほしいと僕は思う。（小学5年生・男性）

差別を完璧に無くすことや、全ての子供達が平等に扱われることはないと思います。なのでせめて、子供達が安心して相談出来る施設を今よりも増やして欲しいです。（中学3年生・女性）



虐待をなくす

こどもに対する虐待をなくしてほしい。
今、虐待を受けているこどもを早く救ってほしい。（高校2年生・男性）

親からの虐待やいじめの疑いがある時に問題が大きくなる前に保護するなど、批判を恐れずに行政側に強い権限を持たせて子供を守って欲しい。（高校3年生・女性）

Q.あなたが、「こども大綱（たいこう）」で取り組んでほしいと思うことや、「こども担当大臣」にお願いしたいことがあれば、どのようなことでも良いので具体的に教えてください。

外でボール遊びができるところを増やしてほしい。（苦情がでないような場所）
（小学6年生・女性）

中学生や高校生が遊びやすい公園がほしい。
普通の公園で遊んでいると小さい子の親に睨まれることがあるから。（高校1年生・男性）

子供たちがそれぞれの年代で自由に集まったり遊べる場所が欲しい。
公園もどんどん規制が厳しくなったり、遊具が使えなくなったり、禁止事項が増えて、小学生の妹たちも可哀想だし、中学生も大人に干渉されずに集まる場所が欲しい（中学2年生・女性）

地方に住む高校生が学校に通いやすいように、あさの登校時に駅までのバスを運行してほしい。昼間しかバスが走ってないので、雨の日も駅まで6kmの道のりを自転車で行かなければならない。（高校3年生・男性）



公共施設の充実/交通事情

Q.あなたが、「こども大綱（たいこう）」で取り組んでほしいと思うことや、「こども担当大臣」にお願いしたいことがあれば、どのようなことでも良いので具体的に教えてください。

困ったときや辛いときに、相談できる場所があればいいと思う。

親や友達や先生には話したくないこととかを聞いてくれるひとがいたらいいなと思う。（小学6年生・男性）

ニュースなどで虐待されたりヤングケアラーなどで辛い思いをしている子供もいるので近所の大人が気軽に相談できる窓口を作ってみんなに伝えてほしい。虐待した親の元へは少し更生の様子が見えたからといってすぐに帰さないでほしい。（高校1年生・男性）



子供が困っている時に親に相談できない内容がある子もいるから親なしで簡単に安全に相談できる所を作って欲しいです。（中学3年生・女性）

各市、町レベルで子ども相談室のような部屋や電話が通じる場所があってほしい。深刻な悩みだけではなく、例えば留守番中に困ったことを（親は仕事で電話が通じないけれど解決したいなどというときに）相談できるレベルのものがたくさんあると良い。（中学2年生・男性）

相談窓口を設置するだけではダメ。事実関係を徹底的に調べて、実際に該当者の親子に注意、指導し、二度としないよう謝罪させるくらいはやってほしい。警察や学校では対応に限界があってムリ。（学校に所属（しよぞく）していない・16歳女性）

悩み等を気軽に相談できる場所

Q.あなたが、「こども大綱（たいこう）」で取り組んでほしいと思うことや、「こども担当大臣」にお願いしたいことがあれば、どのようなことでも良いので具体的に教えてください。



期待しない

変わらないから期待しない（中学3年生・男性）

どうせ聞いてくれないので意見しても意味がないと思います（高校1年生・女性）



その他

よく分からないが、より良くなればいいなと思います（中学1年生・女性）

特には思い浮かばない。（高校2年生・男性）

今や将来の生活を良くするために、変えるべきこと 自由意見抜粋

Q.今や将来の生活を良くするために、世の中のどんなことを変えるべきだと思いますか。



経済面の支援
/平等

医療費をこどもはただにしてほしい。
子供手当をみんなにだしてほしい。(小学5年生・女性)

お金持ちとそうでないひとの差をあまりつけないようにした方がよいと思う。病院やとこやさんなどだれでも行くところは無料にしてほしい。(小学5年生・男性)

都会の学生と地方の学生が同じような環境で通学できるようにしてほしい。(高校3年生・男性)



安全/犯罪を
なくす

犯罪、事件、自殺する人がなくなる。好きな仕事についたり、好きなことを学んだり、自分の好きなことができ、自分らしく生きられること。一人一人は、大切に虐めたり、嫌な思いをさせてはいけない。皆一人一人が、大切な人で、その人には、その人を大切に思う誰かがいることを知ること。(小学6年生・女性)

子供の将来、生活では、犯罪を防ぐ、少年法の改正、いろいろある。物価上昇についても考えないといけない。給料が上がっていないのに物価が上がりすぎている。特に電気については、世の中反原発だが、原発を動かさないこの上昇が止まらないと思っている。何とかしてほしい。(大学生・18歳女性)

怖くない世の中にしてほしい。犯罪が多すぎて、そとを歩くのも怖いです。(中学3年生・女性)

今や将来の生活を良くするために、変えるべきこと 自由意見抜粋

Q.今や将来の生活を良くするために、世の中のどんなことを変えるべきだと思いますか。

ニュースとかでたまに映ってるけど、**国会で目をつぶってるおじさんたちがいるけど、なんで一生懸命働いた人からお金をもらってるのに寝てられるんですか？**そんな人たちにお金を払うくらいなら大学を安くいかせて欲しい。お父さんやお母さんたちが体を休める時間を作って欲しい。(高校1年生・女性)



政治家や偉い人の人数を減らして、給料も減らす。将来、おじいさんになった時にきちんと生活できるようにしてほしい。(中学1年生・男性)

政治家・議員に
対する改善

議会に参加しない人が議員になるようなことがない世の中にしたい。(高校1年生・女性)

政治の人たちがたくさん悪いことをしている気がするので **揚げ足取りばかりしていないでもっと真面目に働いてほしい。**
(中学3年生・女性)

Q.今や将来の生活を良くするために、世の中のどんなことを変えるべきだと思いますか。



みんなに優しい社会にする (小学5年生・男性)

ウクライナとロシアの戦争が終わって、もっと平和に暮らせる様になれば良い。(中学1年生・女性)

地球を守るために環境問題に取り組むこと (小学4年生・女性)

社会・平和/環境



安心して子供が産める環境づくり (高校3年生・男性)

子育て支援

今や将来の生活を良くするために、変えるべきこと 自由意見抜粋

Q.今や将来の生活を良くするために、世の中のどんなことを変えるべきだと思いますか。



教育/教育制度
の改善

教育が重要。様々な人種がいる事が当たり前で、お互い認め合って助け合う事の大切さを、小さい頃に学ぶべき。
(高校3年生・男性)

教育にもっと投資するべき。今後の将来を担うのは子どもだから教育を変えないと日本を変えることはできないと思う。
(高校3年生・女性)

教育は、将来の国の大切な人材を育てているという視点を持つこと。よいアイデアは、スピーディーに試していく。世界的な視野を持つ事。環境に優しいこと。(中学1年生・女性)

なんでも平たく勉強するのではなく、将来何になりたいか、どんな仕事があるのかはをもっと小さい頃から教え、**高校からは普通科ではなく専門的に教えてほしい。**(高校2年生・男性)

行きたい学校にお金がなくても行けるようになったり、学校で、**もっとパソコンでやる授業を増やしてほしい。**
(小学5年生・男性)

今や将来の生活を良くするために、変えるべきこと 自由意見抜粋

Q.今や将来の生活を良くするために、世の中のどんなことを変えるべきだと思いますか。



経済/税制の
見直し

お金に困ってる人が多いというニュースをよく見聞きするので、お給料が上がって**多くの人が心身ともに健康でいられるような社会になってほしい**です。(中学1年生・女性)

もっとお父さんの**給料が上がって、家族と一緒にいられる時間を増やしてほしい**。(小学5年生・男性)

私たち若い世代に予算を割り振ってほしい。(高校3年生・女性)

子供のためにもっと税金を使ってほしい。親が大変そうなので助けてほしい。母が家事を一人でやっていてかわいそう。母が寝る時間がない。テレビを見ている時間もない。父が全く家事をやらない。(高校3年生・女性)



将来

社会の雰囲気が値上げ値上げとうるさいので、**雰囲気だけは将来明るいと言ってほしい**。特に値段が上がっても値上げ報道は禁止した方がよいのではないかと思います。家族も暗いニュースばかりで深刻になって、見るのがいやだ。少しでも明るい展望を見せてほしい。(高校3年生・男性)

- こども基本法の認知状況として、詳しく知っている・知っているあわせて 8.8%、聞いたことはないが 61.5%であった。こどもの権利条約の認知状況は、詳しく知っている・知っているあわせて 9.8%で聞いたことはない 59.3%だった。どちらも、こども自身への普及啓発の取り組みが必要である。
- 自分やまわりのこどもの権利で守られていないもの TOP3は、こどもは自分に関することについて自由に意見を言うことができ、大人はそれを尊重する 11.9%、こどもはどんな理由でも差別されない 11.3%、こどもは教育を受ける権利がある 10.8%であった。
- こどもの権利を守るためにあるとよい仕組み TOP 3 は、こどもにこどもの権利について、もっと学校で教える 29.5%、こどもが困ったことや大人に伝えたいことを、伝えるサポートをしてくれる人がいる 27.7%、困ったときに電話、SNS、メールなどで相談できるところがある 26.5%であった。こどもたちが学校における子どもたちのもつ権利についての教育や、意見を伝えるサポートや、相談場所を望んでいることが明らかとなった。
- 国や社会が子どもたちのために優先的に取り組むべきこと(選択肢)では、高校・大学までの教育を無料で受けられること 40.3%、いじめのない社会を作ること 36.7%、本当に困っているこどもの声にしっかり耳を傾けること 30.6%であった。
- 「こども大綱」で取り組んでほしいと思うことや、「こども政策担当」にお願いしたいことの自由意見としては、「教育費の無償化」が最も高く、次いで「学校教育の内容や規則の見直し」「こどもの意見の尊重」等が続いた。子どもたち自身が教育費の負担を感じている事実は重く受け止められるべきであり、対策が望まれる。
- 今や将来の生活を良くするために、変えるべきこととして、「経済面の支援」「政治改革」「平等な社会」などが上位にあがった。